

グループディスカッション 議題補足資料



此花区役所



グループディスカッション議題

地域づくり班

- ・ これからの地域コミュニティ活動について

子ども班

- ・ こどもの「生きる力」をはぐくむ取組について

健康班

- ・ 健康意識向上や行動変容を促すための効果的な方法について

防災・環境班

- ・ 令和7年度 地域一斉の津波避難訓練について

福祉班

- ・ 「気にかける」地域づくり

魅力発信班

- ・ 区の魅力をみんなが発信できるようにするにはどうすればいいか

地域づくり班

議題 これからの地域コミュニティ活動について

資料

地域コミュニティとは・・・

学んだり育んだり、働くことや、暮らしていくこと、楽しむことや、支え合うことを、さまざまな人が関わりながら取り組んでいく地域のつながり

現状

町会

- ①地域コミュニティにおいて中心的な存在である。
- ②地域コミュニティに関する施策を展開する際、町会を通じて実施している場合が多い。

地域コミュニティ

- ①防災や地域福祉（子どもや高齢者の居場所づくり等）への対応の必要性が高まっている。
- ②住民のライフスタイルの変化などにより地域コミュニティが希薄化している。

課題

- ①町会加入率の低下（町会への加入世帯数が減少し続けている）
- ②担い手不足の深刻化

解決策

健康班

議題

健康意識向上や行動変容を促すための効果的な方法について

資料

【此花区の現状】

- 区民の生活習慣病割合が高い。（特に高血圧有病率が24区中高位である）
- 悪性新生物(がん)による年齢調整別死亡率が高い。
- 患者一人当たりの医療費が大正区に次いで2番目に高い。

【区の実施】

- LINEを活用した「がんリテラシー向上」に関する情報発信。（毎週、約半年間）
- 企業と連携して「がんリテラシー向上」に関するイベントを実施。
- 企業と連携してアプリを活用し、ウォーキングを手段とした健康への取組を促す。
PHRの実証実験であり、「健康先進区」として此花区のブランディングも兼ねる。
- スーパーや地域(ふれあい喫茶等)へ出向いて血管年齢測定を行い、健診等の啓発を行う。
- 郵便局・スーパー・区社会福祉協議会・区民ホール・老人福祉センターなど団体等との連携を行い、チラシやポスター等を設置。

○区民が健康意識を向上させるため地域がご協力いただけること

(例) ふれあい喫茶等で健康についての話をする。

PTAや民生委員児童委員等からの情報発信。

など

福祉班

議題

「気にかける」地域づくり

資料

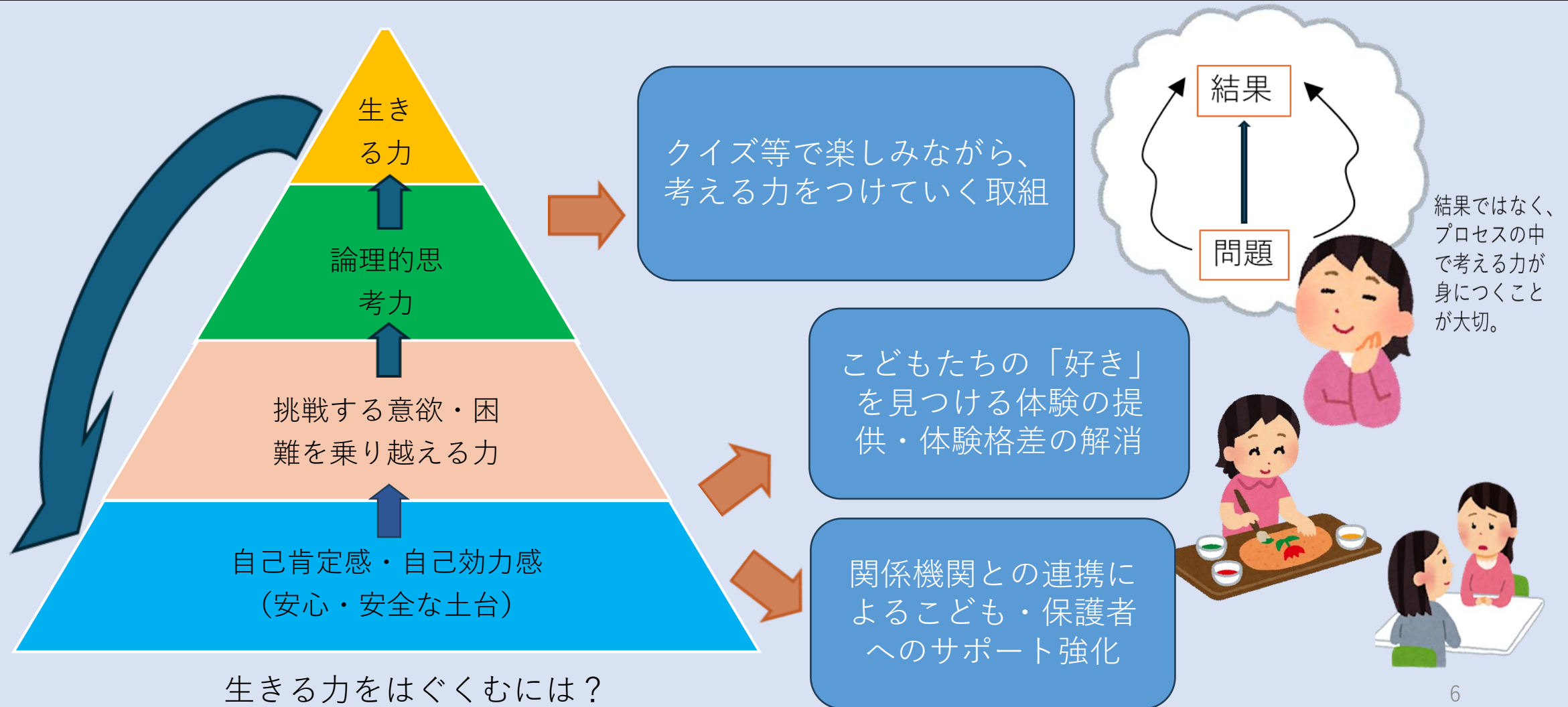
- ・区役所、区社会福祉協議会が共同して、「このはな地域見守りタイ」のボランティアの募集に対して働きかけをし、また、ホームページの中でボランティアの申込ができるプラットフォームを作り、簡易に応募できる仕組みを組み立てている。
- ・「このはな地域見守りタイ」のチラシを作成し、区や地域の掲示板への貼付を行うなど、広く知らしめる工夫をおこなってきた。
- ・「みまもりあいプロジェクト」については、周知をはかるため、区内関係団体20箇所並びに、町会へのチラシの貼付などで広報を図るとともに、ホームページ等ICTツールを用いて周知を行い、令和6年度末時点で1,844件のダウンロードがあった。



子ども班

議題
資料

こどもの「生きる力」をはぐくむ取組について



子ども班

議題

こどもの「生きる力」をはぐくむ取組について

資料

(参考資料 1)

広報誌5月号から毎月連載



論理的思考で答えを導け！

名探偵 このはちゃんからの挑戦状

第1回

論理的思考とは、人が何か問題を解決したり、より良いコミュニケーションをとるために必要な能力です。勉強・スポーツ・その他、人のあらゆる行動に大変役に立ちます。

今月からシリーズで毎月論理的思考を磨く問題を出題していきます。
ぜひ挑戦してください！

答えは最終ページに掲載！
詳しい解説はこちらから！



此花区住みます芸人
かわばたくん

太郎、二郎、三郎の3人が徒競走を行い、順位を競います。以下は、走り終えた後の3人の順位に関する発言です。

太郎「僕は2位ではなかったよ。」
二郎「僕が1位になりました！」
三郎「僕は2位になりました。」



3人の発言のうち、1人がウソをついているとき、3人の順位をそれぞれ答えなさい。
ただし、同じ順位の人はいなかったとします。

「名探偵このはちゃん」 答え 太郎：1位 二郎：3位 三郎：2位

子ども班

議題

こどもの「生きる力」をはぐくむ取組について

資料

(参考資料2) ↓地域の掲示板ポスター

↓イベントでの周知



名探偵

このはちゃんからの挑戦状

問題 (広報誌5月号)

太郎、二郎、三郎の3人が徒競走を行い、順位を競います。以下は、走り終えた後の3人の順位に関する発言です。

3人の発言のうち、1人がウソをついているとき、3人の順位をそれぞれ答えなさい。
ただし、同じ順位の人はいなかったとします。

太郎「僕は2位ではなかったよ。」
二郎「僕が1位になりました！」
三郎「僕は2位になりました。」

問題 (広報誌6月号)

太郎・二郎・三郎・四郎・五郎・六郎の6人が座り方に関して話をしています。
このとき、6人を座っている順に左からならべかえなさい。

太郎「二郎君はぼくのとなりに座っているよ。」
二郎「四郎君と五郎君の間には3人が座っているね。」
三郎「ぼくのとなりに四郎君がいるよ。」
四郎「五郎君はぼくの右側にいたけど、
となりだったかどうかは忘れたなあ」
五郎「ぼくたちは一列に並んで座っているよね。」
六郎「ぼくの両となりに二郎君と五郎君が座っています。」

この花区住みます芸人
かわばたくん

【問合せ】此花区役所保健福祉課（子育て教育）
TEL：06（6466）9558

今回の問題はどうか？
これできみも立派な名探偵だ。またの挑戦を待ってる！





名探偵

このはちゃんからの挑戦状

スポーツにも勉強にも生きる
論理的思考力をクイズで
楽しく身につけていこう！

結果
↓
問題

結果ではなく
プロセスの中
で考える力が
身につくこと
が大切。

スポーツ

専門

算数 国語 理科 社会

論理

勉強

芸術

母体のあらゆる分野
での活躍の機会につ
ながっていく

問題に対する答えが
導きやすくなったり、
目の前の課題に對し
て的確な対応ができ
るようになる。

すべての子どもの
学習の推進に論理
力を身につける

防災・環境班

議題	令和7年度 地域一斉の津波避難訓練について
資料	「令和7年度 地域一斉の津波避難訓練」概要 【実施日時（予定）】 令和8年2月8日（日）午前9時～ 【課題等】 ・ 適切な避難先の事前選定 ・ 浸水が3日程度引かない可能性があることから、避難先の選定は、可能な限り屋内や軒下の選定に留意 ・ 避難先の収容能力を超過しないかの確認 ・ 地域によっては、避難先が十分でないところもあり、必要に応じて、隣接地域との避難先に関する協議の実施 ・ 上記の課題等を各地域とワークショップで協議 ・ 津波避難訓練実施後に諸課題の改善措置を検討 ※別添資料1「マイ・タイムライン（私の防災行動計画）」もご参照ください。

魅力発信班

議題

区魅力をみんなが発信できるようにするにはどうすればいいか

資料

(目的)

- ・此花区の魅力を多くの人に知ってもらい、「住みたいまち此花区」を目指す。
- ・此花区を一番よく知っておられる区民の皆さんに区の魅力をアピールしてもらう。
- ・此花区の将来ビジョンにも掲げている「伝わる広報」の土台作りでもあるLINE登録者数を増やす。

例)Instagramで魅力を発信

”此花区の魅力あふれる写真や動画をハッシュタグ「#このまちこのはな（此花にちなんだことば）」など投稿OKの共通「#」をつけて投稿してもらい、それを此花区のInstagramで掲載。（参考：北区Instagram）



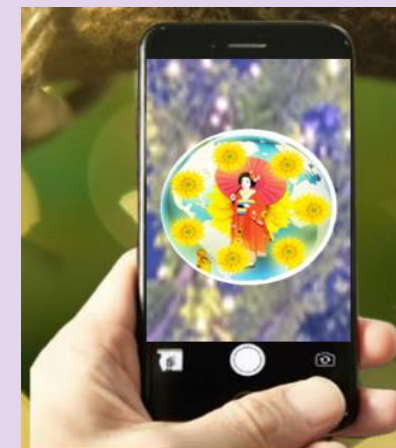
大阪市北区役所では、区内の風景やイベントの様子など北区の魅力をInstagramでお届けします。たくさんの「いいね！」を待ちしています。

注 画像をクリックすると大阪市北区役所Instagram公式アカウントページに移動します



“私の好きな”“みんなに教えてあげたい”北区の魅力あふれる写真や動画をハッシュタグ「#キタフレ」「#kitakufriend」をつけて投稿しよう！

区内の風景・食・伝統・イベントなど、北区に関することなら何でもOKです！



(例) 「#このまちこのはな」をつけて投稿



此花区役所で投稿OKとして、投稿



魅力写真を集めていくことができる

魅力発信班

議題 資料

区の魅力をみんなが発信できるようにするにはどうすればいいか

(参考資料)

区民のみなさんの投稿をInstagramに
掲載 投稿画面 (イメージ)

「#このまちこのはな」から
の投稿写真

区民のみなさんに「映え写真」を投稿してもらい、
此花区のInstagramで掲載

